

# ハンドボール No.50

Japan Handball Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 県協会

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 男子
- 女子

試合番号 **鹿本-女36**

年月日 **2019年8月6日(火)**  
大会名 **令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

## 公式記録用紙

A 小松市立高等学校						B 県立那覇西高等学校								
熊本県		山鹿市				山鹿市鹿本体育館				3回戦				
前半	A 9	B 11	最終結果	A 17	B 18	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70-3分7秒	A	B
7m得点/総数	A 0/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 3/3		7m得点/総数			
			1 2156	2 後半 0639	3 2736				1 2950	2 後半 2940	3			

No.	小松市立高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立那覇西高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	坂東 未笛							1	比嘉 楓						
2	今出 茅那							3	外間 希衣菜						
3	久保 華	3	1					4	久場川 かりん	1	1				
4	藤井 咲良	1		1				6	宮里 磨帆	4					
6	内藤 あすな	2						7 C	金城 有華						
6	山野 紗矢							8	東江 優希						
7	藤井 美咲	4						9	喜納 歩菜	8	1				
8	升崎 華寿美							10	仲真 愛賀						
9	村井 菜月							11	砂川 茉穂						
10	星野 鈴							12	仲宗根 鈴珠						
11 C	津田 幸音	1		1				13	上地 汐杏蘭	2					
12	上嶋 亜樹							15	宮城 奈月	1	1				
13	小林 愛	6						18	金城 菜々子	2					
14	間野 恵美							20	山田 くれあ						
役員A	古橋 健太							役員A	比嘉 律						
役員B	清水 葉月							役員B	新垣 健						
役員C	中谷 彩加							役員C	与那嶺 直樹						
役員D								役員D							

A		チーム役員A署名		B
---	--	----------	--	---

レフェリー	小濱 沙也香	若森 紗羅良	小濱 沙也香	若森 紗羅良
TD	長谷 隆夫	清崎 洋介	長谷 隆夫	清崎 洋介
MO	中山 学		中山 学	

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入



# ハンドボール No 52

令和元年度全国高等学校総合体育大会  
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 戦評

開催日	2019年 8月 6日 火曜
会場	山鹿市鹿本体育館
種別	女子
回戦	3回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		小松市立	17	9-11 後半 8-7	18
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	先制したのは小松市立、小林のロングシュート、久保の連続サイドシュート、藤井のミドルシュートで4点連取。対して那覇西は、喜納にマークを付けられる立ち上がりから初得点は7分に上地。GK比嘉のファインセーブがあり、速攻から久場川、宮里、宮城らのカットインシュートで15分が経過し、4-4の同点。小松市立GK上嶋は再三の好セーブを見せた。那覇西のディフェンスが小松市立に対応できはじめ、速攻をかけ、金城(菜)のカットイン、喜納の7mT、宮里の速攻からの得点で8-6となったところで、小松市立のタイムアウト。小松市立は、内藤、藤井、小林で加点。対して那覇西は終盤も堅守速攻から、宮里、喜納が得点し、11-9で那覇西がリードして折り返す。
	後半	後半は、両GKのファインセーブからスタート。小松市立は退場者を出さずディフェンスで粘りを見せる。この後那覇西が喜納と金城(菜)で3連続得点し、14-9の5点差で小松市立がタイムアウト。このタイムアウトで流れは小松市立。藤井(咲)のシュートから始まり、藤井(美)の2得点、津田、小林で5連続得点。12分が経過し、14-14の同点。ここから、両チームが必死のディフェンス。残り18分で小松市立は小林の2点と久保による計3得点。那覇西は宮里、喜納、上地で計4得点。両チーム速いボール回しから果敢にシュートを狙うが、GK陣の堅守と足を止めない粘り強いディフェンスで、得点には至らなかった。終盤の1点差にハラハラするシーンが連続したが、18-17で辛くも那覇西が逃げ切り、勝利した。

記入者	野口 浩司
-----	-------